



4年連続8位以内入賞へ
福岡県選手団が大健闘！

ここからが正念場！ 後半戦がスタート！！



10月5日までの前半戦は、岩手県内各会場で多くの競技が最終日を迎え、ここまでの福岡県選手団の素晴らしい活躍が、後半戦を控える選手達への力になっている。前半戦を終えた選手達の思いを胸に、チーム福岡一丸となって勝ちどきをあげたい！

前半最終号は、テニス、セーリング、馬術、体操の活躍について紹介する。

テニス少年女子 第3位(6年ぶり)



10月5日、安比高原テニスクラブで準決勝が行われた。準決勝の相手は、沖縄県。シングルの対決は1対1の引き分けとなり、ダブルスに勝負の行方がゆだねられたが惜しくも敗退、3位決定戦に挑むことになった。3位決定戦の相手は、福岡県と競合する相手、兵庫県。この勝負、絶対に負けられない戦いがそこにあった。結果、シングル2戦で、8-5、8-6の接戦を制して兵庫県を倒し、堂々の3位に入賞した。2010年以来、6年ぶりの表彰台ということもあり、喜びはひとしおだった。

また、成年男子は3位決定戦で、長野県と対戦したが惜しくも敗れ4位となり、表彰台は逃したものの8位入賞をしっかりと果たすことができた。



馬術 少年団体障害飛越第4位 成年女子5位

セーリング 成年女子スピリッツ級7位



10月5日、岩手県競馬組合水沢競馬場で行われた馬術競技、少年団体障害飛越で4位、成年女子の部で、古川選手が5位となり、2つの入賞を果たした。少年団体障害飛越には、小室選手と仁田原選手が出場しており、小室選手は「入賞できてよかったが、馬に迷惑をかけてしまった。」とコメントし、古川選手は、「予定通りのレースであったが、1つのミスによって、時間ロスも重なり、5位になって申し訳ない。」と、入賞を果たしたものの、目標としていた上位入賞が果たせなかった悔しさを見せた。

セーリングは、成年女子スピリッツ級に出場した山本選手・安田選手の更なる上位進出が期待されていたが、予定していた最終日のレースが中止となり、前日までの成績で7位入賞を果たしている。

体操 少年男子団体 全力の演技！



10月5日、盛岡タカヤアリーナで体操少年男子団体総合の決勝が行われた。

ゆかで57点、跳馬で55.8点を獲得したが、その他の種目で点数が伸びず12位に終わった。

メンバーの一人、友広選手は、最後の6種目目となった平行棒を前に、攻めることを心に決め、新技に挑戦し、見事、高難度の新技を成功させ、他の選手も全力の挑戦を見せた。入賞は果たせなかったものの、高校生活最後の国体に、すべての力をぶつけてきたことが、福岡県としての壁を1つ破る結果につながった。

【各競技入賞者】 (10月5日終了時点)

競技名	種目	名前	所属	順位
テニス	成年男子	安上 昂志 伊藤 潤	早稲田大学 九州電力(株)	4位
	少年女子	宮原 三奈 松本 妃那	柳川高等学校 柳川高等学校	3位
セーリング	成年女子スピリッツ級	山本 佑莉 安田 真世	日本経済大学 (医)才全会賀茂クリニック	7位
馬術	成年女子トップスコア	古川 芙三子	カナディアンキャンプ乗馬クラブ	7位
	少年団体障害飛越	仁田原 知毅 菊竹 桃子 小室 柚月 吉田 光佑	東海大学付属福岡高等学校 自由ヶ丘高等学校 福岡県立宗像高等学校 東福岡高等学校	4位

Team 福岡の現在状況と今後の展望

10月5日現在、福岡県の男女総合成績は、前日から3ランクダウンし12位となっている。昨日、13位だった岡山が104点を獲得して10位に、愛媛県が148点を獲得して11位に浮上して、福岡県より上位にランクインしている。前回大会8位である福岡県勢として、今日から始まる後半戦、負けられない戦いが続くことになり、チーム福岡として、自分の限界、チームの限界、福岡の限界を超え、力強く団結して戦ってほしいと願う。

後半戦には、福岡県の得意とする競技があり、前回大会、77.5点を獲得しているバスケットボール、63点を獲得している自転車競技、62点を獲得している陸上競技などが行われる。前半戦、ややスローペースにある福岡県勢としては、この後半戦への期待と緊張は否応なしに高まる。しかし、1人1人の選手がベストパフォーマンスを行うためには、適度なリラックス状態と準備が欠かせない。4年連続8位入賞に向けて、熱く、そして冷静に残りの5日間を戦い抜いてもらいたい。

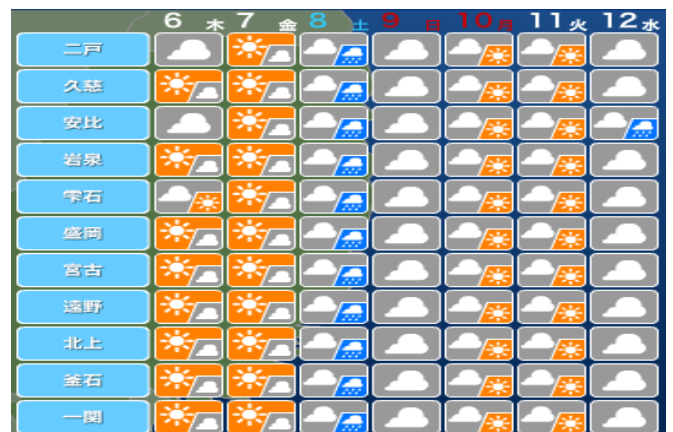
福岡県からも大きな声援を送ろう。

男女総合成績(天皇杯)10月5日終了時点

順位	都道府県名	合計得点	前回大会順位
1位	東京	1367	2位
2位	埼玉	1079	4位
3位	神奈川	933	6位
4位	愛知	893	3位
5位	北海道	890.5	9位
6位	大阪	878.5	5位
7位	岩手	849.5	16位
8位	兵庫	792	12位
9位	千葉	785.5	7位
10位	岡山	773.5	11位
11位	愛媛	707.5	13位
12位	福岡	686.5	8位
13位	長野	678.5	14位

現地コンディション情報 ~気温~

岩手県の6日の最高気温は20度を超える状況で、7日以降は最高気温が20度を下回る見込みとなっている。ここ数日間、寒暖差が激しかったが、今後は秋らしい季節となっていくようである。また、土曜日は雨という予報になっている。明日からスタートする屋外競技の、山岳、カヌー、陸上の選手は、雨に対して万全策をとってもらいたい。



国体の情報については、大会ホームページ (<http://www.iwate2016.jp/>) より、御覧ください。

【発信元】(公財)福岡県スポーツ振興センター スポーツ振興課 企画情報係